

第4回ダウン症支援セミナー

ダウン症成人期の 支援を考える



2019/ 8/3(土) 10:00～16:00 (受付開始：9:15)

会場：東京日本橋タワー31階 (太陽生命会議室)

写真：三山依里 写真モデル：澤田仁美

参加費：4000円 締め切り：7月25日(木)

申し込み：<https://jds-support-seminar2019.peatix.com>



主催・お問い合わせ

 公益財団法人
日本ダウン症協会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル5階
TEL：03-6907-1824 (平日 13:30～16:30) FAX：03-6907-1825
Mail: kenshu@jdss.or.jp URL: <http://www.jdss.or.jp>

テーマ ダウン症成人期の支援を考える

～彼らの願いと願い～

成人期をむかえるダウン症のある人の思いを受け止めどのように支援していくのか、どのように接したらよいか。青年期・成人期に気をつけたい事・健康管理・青年期・成人期にどうして変化が訪れるのか。ダウン症の支援プログラムに取り組んでいらっしゃる講師の方々とともにダウン症のある人への支援のあり方を考え、現場での取り組みの糸口となるセミナーです。

プログラム	開催日： 8月3日（土）
10:00 ↓ 11:45	「ダウン症の健康管理」 講師：玉井浩先生
—— 休憩 ——	
13:00 ↓ 14:00	「就労継続支援B型での取り組み」 講師：安藤直子先生
14:40 ↓ 16:00	「ダウン症の成人期の支援のプログラムの考え方」 講師：菅野敦先生

講師紹介

※敬称略・順不同

玉井浩（たまひひろし）

大阪医科大学 高次脳機能研究所所長

大阪医科大学卒業後、小児科専門医・小児神経専門医を取得。現在は同大学小児教授をへて高次脳機能研究所所長として後進の指導にあっている。患者さんの病気ではなく、まずその人を知ること、そしてより社会に知ってもらうことを目指し幅広い活動を続けている。特にダウン症・ウィルソン病を専門領域とし、臨床・研究のみならず、ウィルソン病友の会の顧問医師や日本ダウン症協会理事、日本ダウン症療育研究会会長として、ウィルソン病患者やダウン症児、またその家族のサポートに力を入れている。

安藤直子（あんどうなおこ）

社会福祉法人武蔵野千川福祉会 就労支援継続B型 八幡作業所所長
社会福祉士

菅野 敦（かんの あつし）

東京学芸大学教授

特別支援学校の教員を経て、筑波大学大学院修士課程教育研究科、その後、博士課程心身障害学研究科を修了。1988年より東京学芸大学に勤務し、現在、同大学教育実践研究支援センター教授。知的発達障害の心理学を専門とし、特にダウン症を対象に、乳幼児期から成人期、老年期に至る各期の発達特徴を明らかにし、支援方法を開発する生涯発達支援をテーマに研究している。

開催場所

東京日本橋タワー 31F
東京都中央区日本橋2-7-1

東京駅徒歩圏
日本橋駅 直結（銀座線・東西線・浅草線）
東京駅 八重洲北口より徒歩6分（JR線、丸ノ内線）
三越前駅B6出口より徒歩3分（銀座線・半蔵門線）

障害児者支援施設職員・特別支援学校教諭等、福祉・教育関係者ダウン症のある人たち支援をしてくださっている方向けのセミナーです。
(保護者の方はご遠慮ください。)

主催
問い合わせ

公益財団法人日本ダウン症協会

協力

太陽生命保険株式会社

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル5階
TEL: 03-6907-1824 (平日 13:30 ~ 16:30) FAX: 03-6907-1825
Mail: kenshu@jdss.or.jp URL: http://www.jdss.or.jp